

烏山民俗資料館企画展

草木を編む

～自然環境と日常用具～

BASKETRY

Collection of
Asian Baskets
at Karasuyama
Folklore Museum

2023年

4月22日(土) ▶▶▶ 9月10日(日)

下関市烏山民俗資料館

〒759-6301 下関市豊浦町大字川棚5180番地

川棚温泉交流センター「川棚の社」内

Tel/083-774-3855 Fax/083-774-3856

【烏山民俗資料館ホームページ】

<https://www.karasuyama-museum.jp>

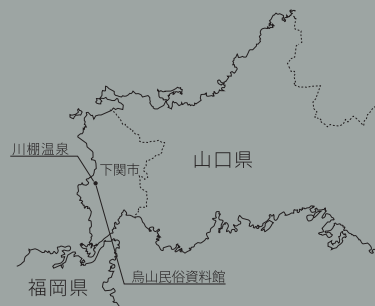
【ご利用案内】

○開館時間/9:00～19:00(入館は18:30まで)

○休館日/年末年始(12月31日～1月3日)

○観覧料/無料

○駐車場/11台可



鳥山民俗資料館企画展
草木を編む
自然環境と日常用具

BASKETRY



【①山口県 / 小串】



【②宮崎県 / 高千穂】



【③鹿児島県 / 奄美大島】



【④インドネシア / スラウェシ島】

【さまざまな地域の背負いかご】 ※地図上の青色は本展に出品する生活用具の地域を示します。

草木を編む 自然環境と日常用具

人類は、身近な自然環境に存在する草や木などの特徴を知り、素材として加工する技術を生み出すことで、これらを利用した日常用具を数多く生み出してきました。とりわけ、自然素材を「編む」という技術は、人類がもっとも早い段階で手に入れた技術のひとつといわれています。

この技術を手に入れたことで、用具の形態を用途に合わせて自由に变化させることが可能となり、籠などの容器だけでなく衣服や履物など、さまざまな日常用具が世界各地で誕生しました。

本展覧会は、当館の所蔵品の中から、さまざまな地域の「編む」技術によって製作された籠、箕、笠、履物などを出展します。

これらの日常用具をみると、製作技術や使用目的を同じくする用具が各地に存在することがわかります。しかし、これらの日

常用具は、製作される地域の自然環境や生活文化の相違により、利用される素材、生み出された造形は大きく異なり、数多くのバリエーションが存在していることに驚かされます。

近年、生物多様性の喪失に加え、文化多様性の喪失が大きな社会問題となっています。自然と人とのつながりが希薄になるとともに、人類にとってもっとも伝統的な技術のひとつである自然素材を「編む」という技術もまた、失われつつあります。

本展をご覧いただくことで、地域独自の生活用具の中にある人と自然の調和を感じていただくとともに、自然環境と生活文化の多様性を学ぶための一助となれば幸いです。

下関市鳥山民俗資料館

〒759-6301 下関市豊浦町大字川棚5180番地
川棚温泉交流センター「川棚の杜」内
Tel/083-774-3855 Fax/083-774-3856

【ご利用案内】

- 開館時間/9:00~19:00(入館は18:30まで)
- 観覧料/無 料
- 休館日/年末年始(12月31日~1月3日)

※展覧会開催中に展示替えを実施する場合がございます。
詳しくは、当館HPかSNSをご確認ください。



← 鳥山民俗資料館ホームページ
<https://www.karasuyama-museum.jp>
鳥山民俗資料館公式Facebook →

